

## 静脈内鎮静法についての説明

歯科治療時の不安や恐怖感により緊張した状態を、静脈麻酔薬を用いてリラックスさせ落ち着いて安心して快適に歯科治療を受けることができる方法です。

完全に意識はなくなる状態ではなく、「うとうとし、指示には従え、入眠しても呼びかけで目を覚ます」状態で治療を行える様に、コンピューターで麻酔薬の投与量を計算しながら投与量を調節していきます。

### 1. 予定している使用薬剤

プロポフォール（静脈麻酔薬）を点滴で投与します。卵アレルギーがある場合は使用できません。

### 2. 全体の流れ

- 1) モニター（血圧計、心電図、パルスオキシメータ）を装着します。
- 2) 点滴を行います。酸素投与を行います。
- 3) 麻酔薬の投与を行います。
- 4) 薬剤の効果（うとうとした状態）を確認してから処置を始めます。
- 5) 治療終了後、ふらつきや眠気などが回復するまで院内でお待ちいただきます（約1時間）。

### 3. 術中におこる可能性がある合併症について

- 1) 呼吸抑制や血圧低下などが生じることがありますが、起こった場合は適切に対処します。
- 2) アレルギー症状がでる場合があります。なお、卵・大豆アレルギーの場合は使用できません。
- 3) 薬の投与開始時に血管痛（点滴のところのチリチリした痛み）を認めることがあります。
- 4) 悪心・嘔吐、不穏・興奮などを認めることがあります。

### 4. 注意点

- 1) 当日は、自動車、オートバイ、自転車などの運転はできません。
- 2) 当日は朝食（固形物）を摂らないでください。前日（8時間前まで）は通常の食事でOKです。
- 3) 9時までは飲水（水、スポーツ飲料、果肉を含まないジュース、お茶など）OKです（牛乳はダメ）
- 4) 当日はなるべくゆったりした服装で来院して下さい（点滴するので腕まくりできる服装）。
- 5) マニキュア、つけ爪などは控えて下さい。
- 5) 眠気やふらつきが残る場合がありますので、十分な回復を待ってから帰宅していただきます。
- 6) 原則として付き添いの方と一緒に帰宅していただきます。
- 7) 念のため、当日は危険な作業や重要な判断を必要とするようなことは行わないでください。
- 8) 自費診療になります（金額は見積もりに示してあります）。
- 9) 静脈内鎮静法は抜歯・インプラントの外科手術に限り行います。

説明日：平成      年      月      日

説明歯科医師      西原 昇

# 静脈内鎮静法承諾書

医療法人社団マハロ会

かみむら歯科矯正歯科クリニック院長殿

私は今回、静脈内鎮静法を受けるにあたり、担当医から麻酔の方法、内容、それに伴って起こる可能性のある合併症や費用、キャンセルに関する事項などについて説明を受け、別紙の「静脈内鎮静法の流れ」を読み、十分理解しましたので、その実施を承諾いたします。

当日は自動車、オートバイ、自転車などの運転は絶対に行いません。

なお、麻酔に関連して緊急に処置を行う必要が生じた場合には、適宜処置されることについても承諾いたします。

平成 年 月 日

患者氏名 \_\_\_\_\_

同意者氏名 \_\_\_\_\_

(続柄： )

説明歯科医師氏名 \_\_\_\_\_ 西原 昇

医療法人社団マハロ会 かみむら歯科矯正歯科クリニック

Tel. 048-988-1182